

正の数、負の数 (意味理解) c1-1	ねらい	正の数と負の数の必要性和意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数値(-5~5)を選択しクリックすると、指定した数値の上に旗が表示される。</li> <li>・再生、2倍速をクリックしていくと、旗が移動していく。(再生は0.5刻み、2倍速は1刻み。)</li> <li>・逆再生も同様になる。</li> </ul>
正の数・負の数 (加減の意味) c1-2	ねらい	正の数・負の数の加減の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・符号(+、-)、数字(-5~5)を選択しスタートをクリックすると、駒が増減し天秤が傾く。</li> <li>・クリアをクリックすると、元に戻る。</li> </ul>
正の数、負の数 (乗法の意味) c1-3	ねらい	正の数・負の数の乗法の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ・【左から右へ時速 50km】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間前(0~3)と時間後(-3~3)のどちらかに数字を選択しスタートをクリックすると、車の位置と距離が表示される。</li> <li>・戻るをクリックすると、元に戻る。</li> </ul> </li> <li>② ・【右から左へ時速 50km】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間前と時間後のどちらかに(0~3)を選択しスタートをクリックすると、①と同様の操作になる。</li> </ul> </li> <li>②' ・【右から左へ時速 50km】の横の矢印をクリックすると、【左から右へ時速-50km】に変わる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間後に数字(-3~3)を選択しスタートをクリックすると、①と同様の操作になる。</li> </ul> </li> </ul>
文字と式 (文字の意味) c1-4	ねらい	文字を用いることの必要性和意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次へをクリックしていくと、車の時間と距離の関係を表示していく。</li> <li>・スキップをクリックすると、選択画面が表示される。</li> <li>① ・【文字と式①】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>a = \square</math>に数字(0.5~5)を選択し出発をクリックすると、式と距離が表示される。</li> <li>・戻るをクリックすると、最初の選択画面に戻る。</li> </ul> </li> <li>② ・【文字と式②】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・青枠の3つの式から2つか3つ、または、赤枠の3つの式から2つか3つ数式をクリックし、スタートをクリックする。</li> <li>・<math>a = \square</math>、または、<math>n = \square</math>に3桁までの半角数字(負の数は不可)を入力しクリックすると、文字に数字が代入される。</li> <li>・もう一度をクリックすると、数式選択画面に戻る。</li> <li>・戻るをクリックすると、最初の選択画面に戻る。</li> </ul> </li> </ul>
文字と式 (文字式の計算) c1-5	ねらい	文字を用いた式の計算の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ・【<math>a \times a \times a \times a \times a</math>】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>\times</math>にカーソルを持っていくと両脇の<math>a</math>が赤字になり、クリックすると赤字部分が指数で表示される。(a<sup>5</sup>までできる。)</li> </ul> </li> <li>② ・【<math>2x - x</math>】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<math>x = \square</math>に3桁までの半角数字(負の数は不可)を入力し、クリックすると文字に数字が代入される。</li> <li>・もう一度をクリックすると、元に戻る。</li> </ul> </li> <li>③ ・【<math>4 + x</math>】をクリックすると、②と同様の操作になる。</li> </ul>

文字と式 (等式と不等式) c1-6	ねらい	文字を用いた式の表す数量とその関係を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <math>x = \square</math> の数字 (<b>-99~99</b>) を選択しクリックすると、数式に数字が代入される。</li> <li>・ <b>青矢印</b> をクリックし、等号、不等号を選択する。</li> </ul>
文字と式 (立式ゲーム) c1-7	ねらい	数量の関係を文字を用いた式に表すことができることを理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・【数あてゲーム 1】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の指示通りに計算していき、<b>再生</b> をクリックしていく。</li> <li>・<b>逆再生</b> をクリックすると、1 つ前へ戻る。</li> </ul> </li> <li>②・【数あてゲーム 2】をクリックすると、①と同様の操作になる。</li> </ul>
一次方程式 (等式の性質) c1-8	ねらい	等式の性質を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カード (<b>ⓧ①</b>) はドラッグできる。(何枚でも使用できる。)</li> <li>・天秤上にあるコップの中に<b>カード</b>をドラッグして、<b>消す</b> をクリックするとカードが消える。</li> </ul>
一次方程式 (立式ゲーム) c1-9	ねらい	一元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の指示通りに計算していき、<b>再生</b> をクリックしていく。</li> <li>・答えを入力する画面では、3桁までの<b>半角数字</b> (負の数不可) を入力できる。</li> <li>・<b>再生</b> をクリックしていくと、問題文が同一画面上に表示される。</li> <li>・<b>式</b> をクリックすると、方程式が表示される。(式の横に、数値を入力できる。)</li> <li>・<b>逆再生</b> をクリックすると、1 つ前に戻る。</li> </ul>
一次方程式 (比例式) c1-10	ねらい	一元一次方程式を具体的な場面で活用することができる。(簡単な比例式を解く)
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たて:横=2:3 の割合で、トラックの絵が表示されている。</li> <li>・<b>矢印</b> をクリックして、トラックの絵を伸縮させることができる。</li> </ul>
平面図形 (対称な図形) c1-11	ねらい	線対称な図形、点対称な図形について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・【対称な図形 1】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>2 つ折り</b> をクリックすると、絵柄が半分に折れる。</li> <li>・<b>回転</b> をクリックすると、絵柄が <math>180^\circ</math> 回転する。</li> <li>・<b>次へ</b> をクリックしていくと、絵柄が回転していく。(途中、赤丸が表示される。)</li> </ul> </li> <li>②・【対称な図形 2】をクリックする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・正五角形、ひし形では、<b>2 つ折り</b> をクリックすると、図形が 2 つ折りになる。( <b>次へ</b> をクリックしていくと、図形が元に戻り対称な長さが表示される。)</li> <li>・平行四辺形では、折り方が 3 通りある。</li> <li>・図形をクリックし<b>回転</b> をクリックすると、中心点が出て <math>180^\circ</math> 回転する。(平行四辺形、ひし形は、回転後に<b>次へ</b> をクリックすると、対称な長さが表示される。)</li> <li>・<b>戻る</b> をクリックすると、図形選択画面に戻る。</li> </ul> </li> </ul>
二等分線 (作図の意味) c1-12	ねらい	基本的な作図の意図を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【角の二等分線】、【垂直二等分線】、【垂線 1】、【垂線 2】から1つクリックする。</li> <li>・<b>次へ</b> をクリックしていくと、線の構成が表示されていく。</li> <li>・<b>戻る</b> をクリックすると1つ前に戻る。</li> </ul>

平面図形 (図形の回転) c1-13	ねらい	回転移動について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回転させる図形(正六角形、台形、円、直角三角形、六角形)をクリックし、回転の中心点(頂点、図形内、図形外)をクリックする。</li> <li>・回転をクリックすると図形が左回りに、逆回転をクリックすると右回りに動く。</li> <li>・設定画面をクリックすると、図形選択画面に戻る。</li> </ul>
空間図形 (2直線の位置関係) c1-14	ねらい	空間における直線の位置関係を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 本コンテンツは別画面で開きます。戻るときは、右上の×をクリックします。</li> <li>・【交わる】、【平行】、【ねじれの位置1】、【ねじれの位置2】から1つをクリックする。</li> <li>・平面や立方体は、ドラッグして回転させることができる。</li> </ul>
空間図形 (投影図) c1-15	ねらい	投影図について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 本コンテンツは別画面で開きます。戻るときは、右上の×をクリックします。</li> <li>・立体をクリックする。</li> <li>・回転マークをクリックすると、図形が回転する。</li> <li>・シルエットをクリックすると、図形が黒く表示される。</li> <li>・戻るをクリックすると、図形選択画面に戻る。</li> </ul>
空間図形 (立方体の切断) c1-16	ねらい	立方体の切断面について理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 本コンテンツは別画面で開きます。戻るときは、右上の×をクリックします。</li> <li>・画面上に操作方法記載。</li> </ul>
比例と反比例 (座標) c1-17	ねらい	座標の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座標上をクリックすると、点が表示される。(何個でも表示できる。)</li> <li>・消すをクリックすると、点が消える。</li> <li>・上と右の基準線は、赤矢印をドラッグして動かすことができる。</li> </ul>
比例と反比例 (変化の様子) c1-18	ねらい	具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、変化や対応を調べることを通して、比例・反比例の関係についての理解を深める。
	使い方	<p>①・【比例(1分間にはいる水の高さ)】の数値(1cm、3cm、1/2cm)をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートをクリックすると、水槽に水が入っていく。(時間の経過と共に、表の数値とグラフが表示されていく。)</li> <li>・再度スタートをクリックすると、一時停止する。</li> <li>・巻き戻しをクリックすると、一連の動きが元に戻っていく。</li> <li>・式表示をクリックすると、式が表示される。</li> </ul> <p>②・【反比例】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次へをクリックしていくと、座標には面積6の長方形が表示されていき、反比例のグラフが完成する。(表には座標の数値が表示されていく。)</li> <li>・式表示をクリックすると、式が表示される。</li> </ul>
比例と反比例 (グラフ) c1-19	ねらい	比例、反比例をグラフで表し、特徴を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比例と反比例の式から1つをクリックする。</li> <li>・グラフをクリックしていくと、点が表示されていきグラフが完成する。(長押しできる。)</li> <li>・もう一度をクリックすると、元に戻る。</li> </ul>

関数関係 c1-20	ねらい	関数関係の意味を理解する。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>スタート</b>をクリックすると観覧車が動き出し、再度クリックすると一時停止する。</li> <li>・<b>戻る</b>をクリックすると巻き戻され、再度クリックすると一時停止する。</li> <li>・<b>リセット</b>をクリックすると、最初の位置に戻る。</li> <li>・<b>時間</b>をクリックすると、経過時間が表示される。</li> <li>・<b>弧</b>をクリックすると、最初の位置から進んだ円周が赤色で表示する。</li> <li>・<b>角度</b>をクリックすると、最初の位置から進んだ中心角が青色で表示される。</li> <li>・<b>高さ</b>をクリックすると、最初の位置から進んだ高さが緑色で表示される。</li> <li>・<b>水平距離</b>をクリックすると、最初の位置から進んだ水平距離が桃色で表示される。</li> <li>・<b>時間、弧、角度、高さ、水平距離</b>は、再度クリックすると表示が消える。</li> </ul>
度数分布 (ヒストグラムの 意味) c1-21	ねらい	目的に応じて資料を収集し、表やヒストグラムにして、その資料の傾向をよみとることができる。
	使い方	<p>①・【度数分布表・ヒストグラム】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題名(全角 6 文字まで)と範囲(半角 4 桁まで)に文字と数字を入力できる。</li> <li>・度数(<b>20</b>まで)と度数の合計(<b>40</b>まで)を選択する。</li> <li>・<b>データ</b>をクリックすると、枠内に数字(半角 5 桁まで)を入力できる。(戻るをクリックすると、前画面に戻る。)</li> <li>・<b>ヒストグラム</b>をクリックすると、度数分布表がヒストグラムに変わる。(もう一度をクリックすると、前画面に戻る。)</li> <li>・<b>階級値</b>をクリックすると、階級値(半角 8 文字まで)と階級値×度数(半角 11 文字まで)を入力できる。</li> </ul> <p>②・【シミュレーション】をクリックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>次へ</b>をクリックしていくと、柱状グラフが完成していく。</li> </ul>
度数分布 (データの活用) c1-22	ねらい	目的に応じて資料を収集し、表やヒストグラムにして、その資料の傾向をよみとることができる。
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・題名(全角 6 文字まで)と範囲(半角 4 桁まで)に文字と数字を入力できる。</li> <li>・度数(<b>20</b>まで)と度数の合計(<b>40</b>まで)を選択する。</li> <li>・<b>データ 1</b>をクリックすると、長座体前屈(中学 1 年男子)の記録が表示される。(戻るをクリックすると、前画面に戻る。)</li> <li>・<b>データ 2</b>をクリックすると、長座体前屈(中学 2 年男子)の記録が表示される。(戻るをクリックすると、前画面に戻る。)</li> <li>・<b>ヒストグラム</b>をクリックすると、度数分布表がヒストグラムに変わる。(もう一度をクリックすると、前画面に戻る。)</li> <li>・<b>階級値</b>をクリックすると、階級値(半角 8 文字まで)と階級値×度数(半角 11 文字まで)を入力できる。</li> </ul>